

A LITTLE SCHOOL WITH BIG DREAMS

“小さな学校 大きな人間づくり”

このうら



ビッグスマイル
神浦・ザ・13

No.53

平成26年12月24日(水)

文責：校長 園田俊郎

学校教育目標：心やさしく 進んで学び たくましく生きる子どもの育成

ご支援，ご協力ありがとうございました。 皆様，良いお年をお迎えください。



12月24日，本日で今年度の『後期前半』が終了です。まずは大きな事故等もなく，子ども達が安全で健康に過ごせたことを嬉しく思います。また，子ども達が前期につけた力を，更に大きく，大きく伸ばしたことが実感できる2ヵ月半でした。まさにホップ（前期），ステップ（後期前半）と大きく飛躍した期間であったと感じます。新年を迎えて始まる後期後半は，一年間のまとめの時期。最後に高く大きなジャンプが出来ることを信じています。

学びの時。学びの場。



さて，年の瀬です。どのご家庭でも年末年始の準備で何かとお忙しい時期かと思えます。子ども達にとっては，楽しい冬休みですが，この年末年始の時期は大人に一步近づく大切な「学びの時」であり，「学びの場」でもあると考えます。

『学ぶ』は『真似る（まねる）』，『まねぶ』が語源だといわれています。例えば年末の大掃除。「計画的に物事を進めること」や「すみずみまで丁寧に掃除をすること」などを大人の行動，大人の姿を見て学びます。大掃除の一部を子ども達に責任を持たせてさせることにより，仕事や役割を終えた後の達成感や爽快感を感じさせることが出来ます。また，整理整頓の美しさや家族の一員としての存在感など，多くのことを学び身につけることができます。

門松やしめ縄，鏡餅を飾るなど正月を迎える準備，おせち料理，鬼火焚き（どんど焼き，左義長と呼ぶところも多いですね。）などの伝統行事や地域行事を体験することも大切です。（それらの意味も理解すると更に良いのですが。）



各種行事や帰省，新年の挨拶まわり等で，人との出会いが多い時でもあります。「今年もお世話になりました。」「良いお年をお迎えください」「あけましておめでとうございます。」などの挨拶をすること。これを通して，礼儀だけでなく，「自分は家族や地域社会にとって大切な一員である」とこの自覚や「人の役に立つ存在である」ということを意識させる良い機会です。

本来，「家庭」そして「地域」は子どもにとって，生きる力の「学びの宝庫」です。私達大人も，そのことを意識して子ども達に接したいものです。冬休みを，ただ楽しいだけでなく，子ども達に生きる力を育てるための学びの場として捉え，ご家庭の皆様，地域の皆様のお力添えで，子ども達が充実した時を過ごすことができますよう，人生の先輩として，お手本として，ご支援，ご協力をお願いいたします。

本年も，保護者の皆様，地域の皆様方から多大なご支援，ご協力を頂きましたことに対し，厚くお礼申し上げます。ありがとうございました。皆様，どうぞよいお年をお迎えください。27年もよろしくお祈りいたします。

1月行事予定

- 1日(木) 元日
- 7日(水) 鬼火焚き(放課後子ども教室)
- 8日(木) 授業・給食開始・大掃除・身体測定
ごみゼロ運動，挨拶・声かけ運動
- 9日(金) 書き初め大会
- 12日(月) 成人の日
- 14日(水) 学力検査
- 16日(金) 避難訓練
- 21日(水) 給食集会
- 28日(水) 授業参観(縄跳び) 懇談会



冬休み 標正しく安全に過ごそう！
健康・安全が第一！
 特に 交通事故に注意
規則正しい生活
 早寝・早起・朝ごはん
毎日，必ず学習する
 コツコツと続けることが大切です。